

コミュニティ・スクールだより

No2

地域学校協働活動の様子

地域の住民や団体の皆様の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えていただいております。どの取組も、地域との“つながり・きずな”が実感できるものです。その一部を紹介いたします。

三ツ城放課後子供教室（わくわく広場）6月

今年度も“三ツ城放課後子供教室”の活動が始まりました。本教室は放課後や週末等に学校の教室（わくわく広場）などを活用して、子供たちの安心・安全な活動拠点（居場所）を設けているもので、6月初旬から翌年の2月下旬にかけて開かれています。毎週木曜日授業を終えると、参加を希望した3年生以上の子供たちが各広場（教室）に通ってきます。

今回もそれぞれの興味・関心に沿って広場が選べるよう、「茶道・折り紙・工作・ハンドベル・オセロ・バドミントン・ヒップホップ・レクリエーション・世界の発見」の9つのコースが用意されました。参加を希望する子供たちからは、「去年は〇〇広場だったので、今年は□□広場を希望しました」「大学生のお兄さん・お姉さんと話すのが楽しいので、今回もまた希望しました」「お兄ちゃんが面白かったよと言っていたので、〇〇広場に参加を希望しました」などの声が聞かれ、放課後子供教室の始まりを楽しみにしている様子がうかがえました。

各教室の企画・運営や子供たちの指導には、放課後子供教室協働活動リーダーさんを中心にして、地域の方々や広島大学の学生さんが当たられています。運営や指導に係わっていただいているスタッフの皆様、今年1年間どうぞよろしく願いいたします。

藤の剪定（環境美化）7月

本校の南側“学びの小径”沿いに、藤棚が設置されています。これからの季節、近くを歩いて登下校したり遊んだりする子供たちに、とってもよい日陰をつくってくれます。反面、元気よく生長する藤は、棚の隙間を枝葉で埋め尽くし、やがて蔓が上へ下へ横へと伸び始めます。下へ横へと伸びた蔓は、棚からはみ出しガラ〜ンと垂れ下がるのです。藤棚のそばを通る子供たちにとって、通行の邪魔になってしまいます。そこで今年も、三ツ城住民自治協議会の方々にご協力いただき、棚からはみ出して垂れ下がっている蔓、上に向かって伸びた枝や付近の低木の枝葉などを、子供たちの通行の邪魔にならないよう剪定していただきました。

毎年この時期、剪定作業をお願いしています。作業に来られた方も手慣れたもの、軽トラックの荷台を踏み台代わりにし、電動バリカンや剪定ばさみなどを使って藤を剪定し、その周辺に落ちた葉や蔓も集めてきれいに清掃されました。

作業開始時朝方とはいえ、すでに気温は27℃以上あり、とても蒸し暑い中での作業となりました。今回3名の方々にご協力を得ました。毎年快く剪定作業を引く受けてくださっていること、今回も丁寧に作業をしていただいたことに感謝しております。ありがとうございました。

